

# History

電通グループ 成長の軌跡

創立より119年、社会の変化とともに電通は、通信業から広告業、総合的なコミュニケーションを担う企業へと変化を続け、いま目指すのは「顧客のビジネス・トランスフォーメーションを実現する最良のパートナー」となることです。2020年に新体制のもと「One Dentsu」となる当社グループの歩みを時代とともに振り返ります。

- 1901年**  
光永星郎、日本広告(株)、電報通信社を創立
- 1951年**  
民間ラジオ放送開始 本社にラジオ局新設
- 1953年**  
民間テレビ放送開始  
本社、大阪支社にラジオテレビ局新設
- 1955年**  
社名を(株)電通と改める
- 1959年**  
マーケティング部を新設し、マーケティングの導入を推進  
ニューヨーク事務所を開設
- 1964年**  
東京オリンピックの開催に協力
- 1970年**  
大阪万国博の開催に協力

- 1974年**  
米『アドバタイジング・エージ』誌、1973年の取扱高で電通が初の世界第1位と発表
- 1984年**  
ロサンゼルスオリンピックの開催に協力  
米・ヤング・アンド・ルビカム社と国際営業ネットワーク「DYR」を設立
- 1989年**  
1989年3月期 売上高1兆円達成
- 1996年**  
日本初のインターネット広告会社(株)サイバー・コミュニケーションズ(cci)の設立に参画
- 1998年**  
長野冬季オリンピックの開催に協力
- 2000年**  
米・レオ、マクマナス両グループと「ビーコムスリー(Bcom3)グループ」を設立

- 2001年**  
創立100周年 東証一部へ株式上場
- 2002年**  
2002FIFA ワールドカップ日韓大会™の開催に協力  
Bcom3グループが仏・ビュプリシスグループと合併、ビュプリシスグループに資本参加
- 2007年**  
電通ネットワーク・ウエスト(DNW)構築を開始  
2007年3月期 売上高2兆円達成
- 2008年**  
電通ホールディングスUSAが米・マクギャリー・ポウエン社を買収  
DNWを電通ネットワークに拡大
- 2012年**  
ビュプリシスグループと戦略的提携契約他の解除および同社株式の売却について合意に至り、株式を売却

- 2013年**  
英国の広告会社イー・ジェス・グループを買収  
電通グループ中期経営計画「Dentsu 2017 and Beyond」を発表  
公募増資などにより資金調達を実施
- 2014年**  
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会がマーケティング専任代理店として電通を指名
- 2016年**  
監査役会設置会社から監査等委員会設置会社に移行  
「電通デジタル」を設立  
日本国内における労働環境改革に着手
- 2017年**  
山本敏博常務が第13代社長に就任
- 2018年**  
「電通グループ中期方針」を発表
- 2019年**  
純粋持株会社体制への移行を定時株主総会にて決定

dentsu

○1901

1950年代以降の日本の高度経済成長に伴うマスメディアの驚異的な発展のなか、テレビ広告初期において圧倒的な取扱高シェアを占める



街頭TVに見入る人々

○1974

企業のコミュニケーション・ニーズにスポーツ・文化事業、メセナ活動などが加わった時代、広告会社からコミュニケーション企業へ



TVCM第1号  
「精工舎の正午の時報」(1953)



築地本社ビル玄関に掲出した  
新シンボルマーク(1986)



長野オリンピック開会式(1998)

○2001

世界の広告界がグローバル化し、激しく変化を続けるなか、海外事業の拡大に注力し、グローバル化を推進



東証一部上場(2001)



FIFAワールドカップ  
日韓大会(2002)

○2013

世界的にデジタル領域が拡大を続けるいま、強固な海外ネットワークを構築し、グループ全体の事業変革を推進して、新たな持続的成長フェーズへ



DANロンドンでの会議風景  
(2013)



東京オリンピック・パラリンピック  
(2020)

One  
Dentsu

dentsu  
AEGIS  
network

- 1966年**  
フランスでメディアエージェンシーCarat設立

- 1979年**  
広告エージェンシーWCRSグループ設立
- 1984年**  
WCRSがCaratを買収
- 1989年**  
WCRSのメディア・バイイング部門を基盤として分社化の形でAegis Media設立
- 1990年**  
WCRSの社名をAegis Mediaに変更

- 2003年**  
世界初のグローバル規模のデジタル・エージェンシー・ネットワークIsobar設立
- 2008年**  
Aegisが、コンバージェンスとグローバル化を標榜したSix Point Strategyを打ち出す
- 2009年**  
Aegisが、ユニークなオペレーティングモデルOne P&Lを立案し導入

- 2013年**  
電通によるAegis買収に伴い、Dentsu Aegis Network(DAN)発足  
Aegisのメディア・バイイング部門を統合し、Amplify設立
- 2016年**  
米国独立系最大手のデジタル・マーケティング会社Merkleの majority 取得  
DANの売上総利益デジタル領域構成比が50%超に
- 2019年**  
取締役会議長ティム・アンドレー(電通取締役)がDAN CEOを兼任